

令和元年(2019年) 12月 6日

保護者の皆様

札幌市立篠路西中学校  
校長 山口正信

## 「全国学力・学習状況調査」の結果について

深秋の候、保護者の皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。また、日頃より本校教育活動につきまして、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、ご承知の通り、平成31年4月18日(木)に第3学年を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」に係る本校分の結果についての概要がまとまりましたので、お知らせ致します。

### 記

#### 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育政策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

#### 2 調査問題の領域・区分

- 【国語】…「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」  
「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」
- 【数学】…「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」
- 【英語】…「聞くこと」「読むこと」「書くこと」  
「話すこと（参考値）」

#### 3 生徒質問紙による調査

学力・学習状況調査と併せて、設問形式により生活・学習習慣、生活体験などに関わる生徒質問紙調査も実施された。

本校の概要

今回の調査における課題

改善の方向

【区分及び領域】

「話すこと・聞くこと」

▼全国平均を下回っている。

「書くこと」

▼全国平均をやや下回っている。

「読むこと」

▼全国平均を下回っている。

「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

◆全国平均とほぼ同程度であるが、  
やや上回っている。

➤ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつこと。

➤ 文章の展開に即して情報を整理し、内容をと捉えること。

➤ 話し合いの話題や方向性を捉えて自分の考えをもつこと。

➤ 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書くこと。

➤ 文章の構成を理解したうえで、丁寧に文章を理解していくための取り組みの工夫。

➤ 目的や意図を明確にし、段落の役割や段落相互の関係、図表等と文章との関連、書き手の意図や読み手に与える効果について考え、互いに説明し合うなどの活動の工夫。

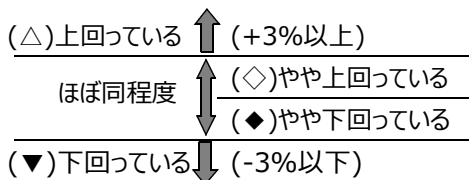
➤ 話し合いの内容や、相手の発言を注意して聞き取り、自分の考えとの共通点や相違点を整理し、自分の考えをまとめあげる活動の工夫。

➤ 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちが相手に伝わるようにを根拠を明確にして書く活動の工夫。

➤ 場面の展開や登場人物の相互関係や全体の内容を正しく捉え、描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。

➤ 事象や行為などを表す多様な語句を教師が意図的に用いたり、話すなどの言語活動の整備。

記号の意味



\*「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内。

### 本校の概要

### 今回の調査における課題

### 改善の方向

#### 【区分及び領域】

#### 「数と式」

▼全国平均を下回っている。

#### 「図形」

▼全国平均を下回っている。

#### 「関数」

▼全国平均を下回っている。

#### 「資料の活用」

▼全国平均を下回っている。

➤数の集合と四則計算の可能性について理解すること。簡単な方程式を解くこと。

➤図形の性質を理解し、結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明すること。

➤反比例の表から、 $x$ と $y$ の関係を式で表すこと。

➤事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。  
資料を整理した表から最頻値を読み取ること。  
問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断すること。

➤与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理をすることができること。

➤基本的な計算問題に継続的に取り組む指導の工夫。

➤表・式・グラフを用いながら、問題解決の方法を説明し合い、互いの説明を比較・検討するなどの活動の充実。

➤付加された条件の下で、新たな事柄を見出し、説明することができるような活動の充実。

➤目的に応じてデータを収集して処理し、その傾向を読み取って判断するという一連の活動（PPDACサイクル）を取り入れた、統計的に問題解決する活動の充実。

#### 記号の意味

(△)上回っている	↑	(+3%以上)
ほぼ同程度	↕	(◇)やや上回っている (◆)やや下回っている
(▼)下回っている	↓	(-3%以下)

\*「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内。

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
<p>【領域】 「聞くこと」 ▼全国平均を下回っている。</p> <p>「話すこと」 全体の調査結果は国から提供されていない。</p> <p>「読むこと」 ▼全国平均を下回っている。</p> <p>「書くこと」 ▼全国平均を下回っている。</p>	<p>➤ 日常的な話題や教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ること。</p> <p>➤ 書かれた内容について、話の内容や書き手の意見などを捉え、自分の考えが伝わるよう適切に応じること。</p> <p>➤ 与えられた情報に基づいて、適切に動詞を活用させるなど、基本的な文法事項等を理解して、正確に文章を書くこと。</p>	<p>➤ 聞いた内容や意図を正しく理解することだけにとどまらず、杵座間な目的・場面・状況に合わせて、自分の考えと結びつけながら適切に応じる活動の充実。</p> <p>➤ 書かれた内容について、読み手として主体的に考えたり、判断したりしながら理解し、自分の考えなどを話したり書いたりして表現する学習活動の充実。</p> <p>➤ 既習の言語材料を目的・場面・状況に応じて、繰り返し活用する言語活動の充実。誤りに生徒自身が気付くよう促し、学習内容の定着を図る指導の工夫。</p>

記号の意味

- (△)上回っている (↑) (+3%以上)
- ほぼ同程度 (◇)やや上回っている  
(◆)やや下回っている
- (▼)下回っている (↓) (-3%以下)
- \*「ほぼ同程度」は、全国の平均正答率と比較して、±3ポイントの範囲内。

【生徒質問紙調査】から ～生活や習慣に関すること～

全国と比較して、肯定的な回答の多いもの		全国と比較して、肯定的な回答の低いもの	
①	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	①	学校の部活動に参加していますか
②	自分には、よいところがあると思いますか	②	家で自分で計画を立てて勉強していますか
③	いじめは、どんな理由があってもゆるされないことだと思いますか	③	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか
④	人の役に立つ人間になりたいとおもいますか	④	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか
⑤		⑤	学校の規則を守っていますか

肯定的な回答の高いもの		肯定的な回答の低いもの	
①	いじめは、どんな理由があってもゆるされないことだと思いますか	①	新聞を読んでいますか
②	人の役に立つ人間になりたいとおもいますか	①	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか
③	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	③	家で自分で計画を立てて勉強していますか
④	朝食を食べていますか	④	今住んでいる地域の行事に参加していますか
④	毎日同じくらいの時間に起きていますか	⑤	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか

<学習時間>	4時間以上	4～3時間	3～2時間	2～1時間	1時間-30分	全くしない	(すべて%)
	平日の学習時間 (塾・家庭教師を含む)	<b>6.4</b>	<b>11.8</b>	<b>23.6</b>	<b>30.0</b>	<b>18.2</b>	
	9.9	25.6	34.3	17.2	8.4	4.4	全国割合
平日の読書時間	<b>5.5</b>	<b>2.7</b>	<b>11.8</b>	<b>20.9</b>	<b>20.9</b>	<b>38.2</b>	<b>本校割合</b>
	4.8	7.6	14.6	23.4	14.8	34.8	全国割合
平日の部活動時間	<b>2.7</b>	<b>41.8</b>	<b>20.0</b>	<b>1.8</b>	<b>0.9</b>	<b>32.7</b>	<b>本校割合</b>
	10.0	43.0	31.0	3.2	1.0	11.7	全国割合